

令和元年度 犯罪被害者週間行事

入場
無料

令和時代の被害者支援 ～これから私にできること～

開催日時

12月20日(金) 13:00～16:40

(開場:12:30)

定員 200名

講演 (手話通訳あり)

"全員メディア時代"の犯罪被害者報道 ～二次的被害をどう減災するか～

講師

下村 健一 氏

白鷗大学特任教授
「インターネットメディア協会」
(JIMA) 理事
令和メディア研究所主宰



会場

七生公会堂

東京都日野市三沢三丁目 50 番 1 号
京王線高幡不動駅より徒歩 7 分

映画

「青い鳥」

監督: 中西 健二

出演: 阿部 寛 本郷 奏多 他

©2008 「青い鳥」製作委員会



参加方法

- 申込不要 当日先着順。直接会場へお越し下さい。
- 一時保育 定員▶3名 対象年齢▶1歳～未就学児
事前申込制(11月15日まで) ☎ 042-514-8542

主催: 東京都/日野市

後援: 警視庁/公益社団法人被害者支援都民センター/東京都町会連合会/
東京都民生児童委員連合会/東京都公立中学校 PTA 協議会/
一般社団法人東京都小学校 PTA 協議会/東京都商工会議所連合会/
東京都商工会連合会/社会福祉法人東京都社会福祉協議会/
東京都生活協同組合連合会/一般社団法人東京都病院協会/
公益社団法人東京都宅地建物取引業協会/公益社団法人全日本不動産協会 東京都本部



お問合せ先 日野市健康福祉部セーフティネットコールセンター
東京都総務局人権部人権施策推進課

☎ 042-514-8542
☎ 03-5388-2589(直通)

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

11月25日～12月1日は 犯罪被害者週間です

平成17年12月に閣議決定された「犯罪被害者等基本計画」において、毎年、「犯罪被害者等基本法」の
成立日である12月1日以前の1週間が「犯罪被害者週間」と定められました。

■ 講師 下村 健一氏

白鷗大学特任教授 「インターネットメディア協会」(JIMA) 理事 令和メディア研究所主宰

1960年東京都生まれ。1985年東京大学法学部卒業、TBSに入社。報道アナウンサー、番組キャスター、企画ディレクター兼リポーター、海外特派員などを務める。

2000年に退社後、フリーキャスター10年。松本サリン事件など数々の現場で、被害者報道の形に一石を投じるレポートを展開。スクープ等で社内外表彰通算16回。内閣審議官(首相官邸広報担当)、東京大学客員助教授、慶応義塾大学特別招聘教授、関西大学特任教授なども歴任。

現在は白鷗大学特任教授のほか、小学教科書の執筆から企業研修まで、幅広い年代のメディア・情報教育に従事。令和メディア研究所を主宰し、若手メディア人の勉強会を開く。また、ネットメディアの創造性&信頼回復を目指す「インターネットメディア協会」(JIMA)理事として、メディアリテラシー部門を担当。

■ 映画 「青い鳥」

本作は2007年7月に刊行された重松清の連作短編集『青い鳥』所収の表題作を映画化したものです。

前学期、いじめられた一人の男子生徒野口が起こした自殺未遂で東が丘中学校は大きく揺れていた。新学期初日、そんな2年1組に一人の臨時教師が着任してくる。村内という男性教師の挨拶に、生徒たちは驚く。彼は吃音だったのだ。うまくしゃべれない村内はその分“本気の言葉”で生徒たちと向かい合う。そんな彼が初めて生徒たちに命じたのは、野口の机と椅子を元の位置に戻すことだった。そして毎朝、その席に向かって「野口君おはよう」と声をかけた。

吃音の臨時教師と彼が派遣されたある中学校の生徒たちとの交流を通し、今この国に顕在する学校でのいじめ問題に真正面から取り組んだ骨太の作品です。その不思議な存在感で生徒たちに向き合う臨時教師、村内に阿部寛、その教師に気持ちをぶつける14歳のナイーブな中学生を本郷奏多が好演。村内先生と生徒たちが一緒に過ごした時間はたったひと月。そんな彼らの交流を鮮明に描き出したこの映画は、まさにエンターテイメントとして、心を熱くする作品になりました。

©2008「青い鳥」製作委員会

犯罪被害者のための東京都総合相談窓口

- 専門の相談員による電話相談
- 各種の支援制度の紹介、情報提供
- その他、電話等の相談内容により下記の支援を実施

面接相談、自宅訪問、
警察署・検察庁・裁判所などへの付添い、
被害直後における一時的な居住場所の提供、
臨床心理士等によるカウンセリング等

東京都公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人被害者支援都民センター

TEL 03-5287-3336

月・木・金 9:30~17:30 / 火・水 9:30~19:00
※土日祝 年末年始除く

FAX 03-5287-3387

東京都性犯罪・性暴力被害者 ワンストップ支援センター

- 電話相談、面接相談を行っています。
- 必要に応じて専門の相談員が医療機関や警察、関係機関等に付き添います。

性暴力救援ダイヤルNaNa

Not alone, Not afraid

もう1人じゃないよ、恐れずに連絡して。

TEL 03-5607-0799

24時間365日相談受付

特定非営利活動法人

性暴力救援センター・東京(SARC東京)が対応します。